



User's Manual



M-Cinema A100W

- Japan -

Copyright © 2015 Mobilnet Co.,Ltd. JP

ようこそ

本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。ご利用開始前に、新しい Pico プロジェクターの最高の効果を得るために本マニュアルを慎重にお読みになることをお勧めします。本プロジェクターをお楽しみください。

本製品について

本製品は、内部に DLP 技術を搭載した最新世代の Pico プロジェクターです。優れた映画用プロジェクターに使用される DLP 技術は、豊かなカラーを提供し、画像のコントラストを向上させます。WLAN と統合することで Pico プロジェクターは、ご利用のノートパソコン、タブレットまたはスマートフォンからのケーブルフリーの接続を可能にし、写真、ビデオ、Web サイトおよびドキュメントをワイヤレスにストリーミングし、最大 120 インチ (300 cm) のサイズに投影することができます。その力強いワイヤレス機能、および、HDMI、MHL、オーディオ出力、USB を含む多目的な接続機能を搭載するこの Pico プロジェクターは、ビジネスおよびエンターテインメントにおけるモバイルユースのための最高のソリューションです。

JA

安全にお使いいただくために

1. 装置および梱包材は幼児または子供の手の届かない場所に保管してください。
2. 電源アダプターおよびその他の端子に水滴や飛散水がかからないようにしてください。また、ご使用前に手を乾かしてください。花瓶など液体の入った物を本装置の上または近くに置かないでください。
3. 使用する電源コンセントは常に容易に手が届くようにし、物の陰に置かないようご注意ください。緊急の場合は、電源アダプターを使ってバッテリー駆動から切り替えます。
4. 本装置にろうそくや炎などを近づけないでください。また、高温になるようなものの近くに置かないでください。
5. 本装置は他の物や壁などから少なくとも 10 cm 以上離してご使用ください。本体換気口や冷却用ファンが新聞、テーブルクロス、カーテンなどで覆われていないことを確認してください。
6. お客様の安全のため、雷雨や災害時は、プロジェクターを使用しないでください。
7. 相対湿度は、20% ~ 80% (結露なし) です。
8. 本装置にはバッテリーが内蔵されています。分解したり、改造したりしないでください。バッテリー交換は、正規サービスセンターのみで行ってください。
9. 周囲温度が 5 ~ 35°C の間にあることを確認してください。
10. 本装置を寒い場所から暖かい場所に移動させた場合は、ご使用開始までしばらく待機してください。特定の状況で形成される結露により、本装置が破損する可能性があります。本装置と室温が同じ温度になってからご使用ください。
11. 本製品は慎重に取り扱ってください。尖ったものとの接触を避けてください。装置は金属製の物体から離して保管してください。
12. プロジェクターは平らな面に配置してください。地面に落とすと製品が損傷する可能性があります。

13. 製品を落下させたり、分解したりしないでください。保証が無効になります。カバーを開いたり、取り外したりすると、高電圧ショートやその他の危険にさらされる可能性があります。すべての保守作業は正規サービスセンターに依頼してください。
14. メーカーにより提供されたアクセサリのみを使用してください。
15. 本製品およびユーザーズマニュアルは、製品改善や補足のため、予告なく変更されることがあります。

Pico プロジェクターのお手入れと安全性に関する情報

1. プロジェクターのレンズを正面から見ないようにしてください。
2. 使用中は本製品が多少温かくなることがありますが、性能的な問題はありません。
3. 本装置をほこりの多い環境で使用しないでください。ほこりの粒子や他の異物が装置を損傷することがあります。
4. 本装置をスピーカーの上など振動するものに置かないでください。内部コンポーネントが損傷することがあります。
5. 付属の電源アダプターを使用してください（技術データを参照してください）：電源装置の電源電圧が設置場所で利用できる電源電圧と一致するかどうかを確認してください。本装置は、装置に指定された電圧タイプに準拠しています。



大音量の危険性を防ぐ：
長時間にわたる高い音量の使用は聴覚に害を与える危険性があります。



長時間投影に関する通知事項

内蔵バッテリーは、約 120 分間の投影をサポートします。長時間投影には、AC アダプターを使用することをお勧めします。

バッテリー残量が低下すると、低バッテリー容量アイコン (🔋) が点滅します。このアイコンが表示されている間は、本製品を充電する必要があります。

長時間継続的に使用すると、プロジェクター本体の温度が若干温かく感じられますが、これは製品仕様によるもので、異常ではありません。プロジェクターが長時間動作し、過熱している場合、高温アイコン (🔥) がスクリーン上に表示されます。システムは、自動的にスタンバイモードに移行します。

FCC 適合宣言

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます: (1) 本装置は有害な電波障害の原因とはならない。(2) 本装置は、誤動作の原因となる電波障害を含む、あらゆる干渉を許容するものである。



本装置は、FCC 規則のパート 15 に定められたクラス B デジタル装置の制限に準拠することが試験によって証明されています。これらの制限は、家庭での設置における有害な障害に対し、適正な保護が提供されるように定められたものです。本装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射することがあります。製造元の指示に従って設置および使用しない場合は、無線通信に有害な電波障害を及ぼすことがあります。

しかしながら、特定の設置方法によって電波障害が発生しないという保証はありません。この装置により、ラジオまたはテレビの受信との有害な干渉が発生する場合、次の基準に従って、干渉を補正することをお勧めします。干渉は、装置の電源を投入および切断することによって判断できます:

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 装置と、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続する。
- 販売代理店または経験のあるラジオ/テレビ技師に相談する。

米国/カナダの市場で利用可能な製品については、チャンネル 1 ~ 11 のみが動作可能です。他のチャンネルの選択は不可能です。本装置およびそのアンテナは、FCC マルチトランスミッタ製品手順に従う場合を除き、他のアンテナまたはトランスミッタと同じ場所に配置したり、または、一緒に動作させたりしないでください。

FCC 放射線被ばくに関する声明:

本装置は、制御されていない環境のために設定された FCC 放射線暴露制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターおよびあなたの体からの最短距離約 20 cm を維持して設置および操作する必要があります。

周辺機器を接続するために使用されるすべてのケーブルはシールドされ、接地されなければなりません。シールドされていない、または、接地されていないケーブルを周辺機器の接続に使用すると、ラジオやテレビの受信障害につながる可能性があります。

準拠に関する責任のある当事者が明示的に認めていない装置の変更や改造を行なった場合は、装置を操作する権限が無効になることがあります。ご注意ください。



本製品を廃棄する場合は、できるだけ、すべてのコンポーネントをリサイクルしてください。バッテリーおよび充電式バッテリーは家庭ごみとして廃棄しないでください! お住まいの地域のリサイクル収集場所までお持ちください。

環境保護にご協力ください。

JA

目次

本製品について、安全に関する通知事項	1
パッケージ内容	5
LED プロジェクターについて	6
はじめに	7
プロジェクトの充電	7
LED インジケーター	7
プロジェクトの電源オン/オフ	7
距離に応じたフォーカスの調整	8
プロジェクトの輝度の調整	8
外部ビデオ入力ソースからの投影	9
HDMI 入力	9
スマートフォンまたはタブレットからの投影	9
外部 LCD モニターへの画像の表示	10
HDMI 出力	10
外部モバイルデバイスの充電	10
メインスクリーンの概要	11
ご利用のコンピューターへのワイヤレスアプリケーションソフトウェアのインストール	12
コンピューターからのピアツーピア投影	14
Apple または Android デバイスへのワイヤレスアプリケーションソフトウェアのインストール	19
Android デバイスへの EZCast のインストール	19
Apple デバイスへの EZCast のインストール	20

Apple または Android デバイスからのピアツーピアワイヤレス投影	20
iTunes® (Apple デバイスの場合) を使用する EZCast へのコンテンツの追加	23
EZCast からの画像のスケッチ	24
Miracast 対応デバイスを用いるワイヤレスミラー投影。	25
EZCast アプリ用 DLNA 機能	26
利用可能な Wi-Fi ネットワークへのプロジェクターの接続 インターネットアクセス用の (ホームネットワークモード)	27
トラブルシューティング	30
サポートされる入力解像度	30
仕様	31

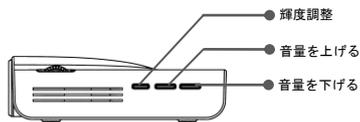
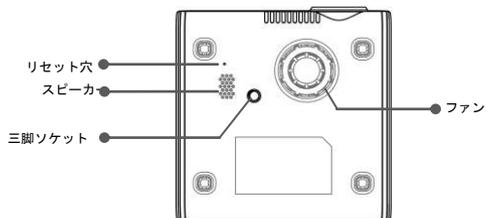
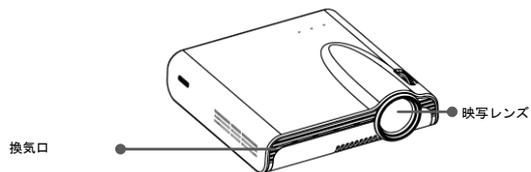
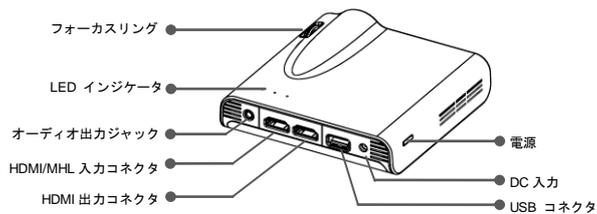
パッケージ内容

以下のアイテムがパッケージ内に含まれているか確認してください:

- Pico プロジェクター
- 電源アダプター
- 電源プラグ変換アダプター
- MHL ケーブル (HDMI タイプ A - USB タイプ D)
- HDMI ケーブル
- キャリーバッグ
- ユーザーマニュアル

LED プロジェクターについて

JA



はじめに

プロジェクターの充電

本プロジェクターはモバイル利用向けのリチウムポリマーバッテリーが内蔵されています。初めてお使いになるときは、プロジェクターを 8 時間以上充電して下さい。繰り返し充電には、約 4 時間かかります。



プロジェクターが使用されていない場合のみ(電源オフ)、バッテリーが充電されます。付属の電源アダプターの一方の端を DC 入力ジャックに、もう一方の端をコンセントに接続し、充電を開始します。

お住まいの国のコンセントのタイプに合う AC アダプターのプラグに交換してください。

JA

充電中の LED インジケーター

充電中は、LED インジケーター ライトがマーカーとして点滅します。バッテリーが完全に充電されると、LED インジケーターライトは、青色に点灯します。

LED インジケーター

LED の状態	表示
3 つの青色 LED が点灯	電源容量は 80% ~ 100% の間です
2 つの青色 LED が点灯	電源容量は 45% ~ 80% の間です
1 つの青色 LED が点灯	電源容量は 10% ~ 45% の間です
1 つの青色 LED が点滅	電源容量は 10% 未満です
LED マーカー	プロジェクターは充電中です
3 つの青色 LED が点滅	外部モバイルデバイスを充電しています

プロジェクターの電源オン/オフ

電源ボタンを 2 秒間押し、プロジェクターに電源を投入します。

プロジェクターの電源を切断するには、再度、電源ボタンを 2 秒間押しします。

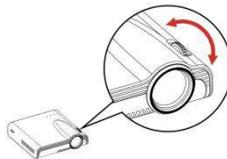
スタンバイモード: 電源ボタンを 短く押し、一時休止用にプロジェクターランプのみオン/オフを切り替える事が出来ます、バッテリーとシステム再起動時間を節約します。(プロジェクターがスタンバイモードにある時、LED はオンのままです。)

距離に応じたフォーカスの調整

プロジェクターを平坦な面の上に壁または投影スクリーンに向けて配置します。投影距離と投影サイズは次の通りです：

距離：50 cm ～ 425 cm (20 インチ ～ 167 インチ)

画像サイズ：36 cm ～ 305 cm (14 インチ ～ 120 インチ)



映像のピント合わせは、フォーカスリングを回してフォーカスを調整します。

注記： 投影画像の高さを高くするために必要な場合は、三脚 (付属していません) を使ってください。三脚ソケットは、プロジェクターの下にあります。

プロジェクターの輝度の調整

輝度調整ボタンは、プロジェクターの右側にあります。これにより、環境や電力消費量に応じて輝度を変更することができます。

- 1) 拡張：ACアダプターを使用している場合、このモードを選択し、最大の輝度でご使用できます。
- 2) 標準：投影性能およびバッテリー容量を最適化するための既定モードです。
- 3) エコ：このモードは、バッテリーモードでプロジェクターを使用する際、電源を節約するために推奨されます。

注記： プロジェクターは、電源アダプターから電源を供給された場合、自動的に拡張モードに切り替わります。

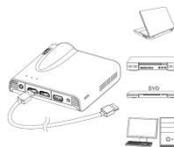
モード	明るさ	バッテリーの寿命 (HDMI モード)
拡張	最大 120 ルーメン	80 分
標準	最大 85 ルーメン	100 分
エコ	最大 60 ルーメン	120 分

外部ビデオ入力ソースからの投影

プロジェクターは、背面に入力/出力用の HDMI インターフェースを搭載しています。適切なケーブルを使って、外部ビデオ入力ソースをプロジェクターに接続したり、プロジェクターの画面を LCD モニターまたは HDTV に出力したりすることができます。

HDMI 入力

HDMI ケーブルを使って、プロジェクター背面パネルの HDMI ポートを外部機器の HDMI 信号ソースに接続します。接続後、スクリーンは、自動的に HDMI ソースに切り替わります。



JA

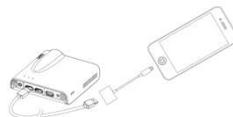
スマートフォンまたはタブレットからの投影

1. MHL (モバイル・ハイデフニション・リンク)対応のスマートフォンを接続します。ご利用のスマートフォン (例、**Samsung Galaxy S2、Note、HTC one、One X、または、Sony Xperia Z2、Z Ultra、Z**)を同梱の MHL (タイプ A-USB タイプ D タイプ HDMI) ケーブルを介してプロジェクターに接続します。



- 注記:**
1. **Samsung Galaxy S5、S4、S3、Note 4、Note 3、Note 2 の場合、** Samsung 5 ~ 11 ピン MHL コンバーター (図に示す通り) が必要です。
 2. 投影用に MHL ケーブルを用いて接続された場合、プロジェクターは通常、スマートフォンまたはタブレットを自動的に充電します。
 3. Samsung 5 ~ 11 ピン MHL コンバーターは、パッケージに含まれません。

2. iPhone 6 Plus、6、5S、5、iPad Air2、Air、iPad mini 3、mini 2、mini および iPod touch 第 5 世代を Apple Lightning Digital AV アダプターおよび A to A タイプ HDMI ケーブル介してプロジェクターに接続します。



iPhone 4S、4、新しい iPad、iPad 2、および、iPod touch (第 4 世代) を Apple 30 ピン デジタル AV アダプターおよび A to A タイプ HDMI ケーブルを用いてプロジェクターに接続することができます

- 注記:** Apple Lightning Digital AV アダプターおよび 30 ピン デジタル AV アダプターは、パッケージに含まれません。

外部 LCD モニターへの画像の表示

プロジェクターは、背面に HDMI 出カインターフェースを搭載しています。環境が投影に適さない場合、HDMI ケーブルを介して、プロジェクターを LCD モニターまたは HDTV に接続することができます。

HDMI 出力

HDMI ケーブルを使って、プロジェクター背面パネルの HDMI 出力ポートを LCD モニターまたは HDTV に接続します。接続後、スクリーンは、自動的に LCD モニターに切り替わります。



外部モバイルデバイスの充電

プロジェクターの内部バッテリーを投影用だけでなく、モバイルデバイス充電用に使用することもできます。

1. USB ケーブルのタイプ A コネクタの付いた端をプロジェクター背面の USB ポートに差し込むことで、ご利用のモバイルデバイスをプロジェクターに接続します。
2. プロジェクターに接続するとデバイスは自動的に充電されます。
3. 一部の MHL デバイスは標準電源設計に従っていません。その場合、バッテリーをプロジェクターにより充電することができません（例えば、Samsung Galaxy Nexus、HTC M8）。



- 注記:**
1. プロジェクターは、モバイルデバイスの充電用に最大 5V / 1A の出力電源を提供します。
 2. USB ケーブルはパッケージに含まれません。

メインスクリーンの概要

プロジェクターに電源を投入すると、プロジェクターが起動した後、次のスクリーンが表示されます。



初めてご利用になる場合は、最初に、ご利用の PC またはスマートフォンにワイヤレスアプリケーションソフトウェアをインストールしてください。

コンピューターユーザー(Windows および MAC) の場合:

QR コードをスキャンするか、または、ご利用の PC のブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力して、ドライバーをダウンロードしてください。



<http://www.iezvu.com/download>

Android ユーザーの場合:

QR コードをスキャンして、EZCast アプリを Google Play™ からダウンロードするか、または、EZcast を Play Store で検索してください。



iPad および iPhone ユーザーの場合:

QR コードをスキャンして、EZCast アプリを App Store からダウンロードするか、または、EZcast を App Store で検索してください。

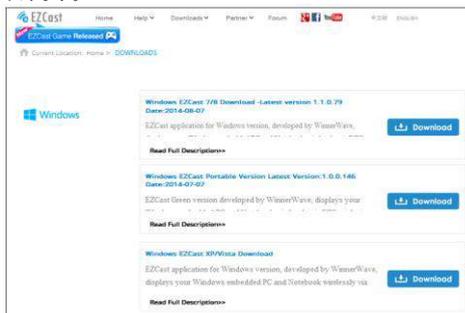


ご利用のコンピューターへのワイヤレスアプリケーションソフトウェアのインストール

1. コンピューターをインターネットアクセス用に利用可能なネットワークに接続します。
2. ご利用のコンピューター上でインターネットブラウザを開き、IP アドレス (<http://www.iezvu.com/download>) をブラウザのアドレスバーに入力します。



3. ご利用のオペレーティング システムに応じて、Windows または Mac OS 用のドライバーを選択し、<ダウンロード> をクリックして、ダウンロードページに入ります。



4. 初めてダウンロードする場合は、ユーザー登録が必要です。「Sign up」に進んでください。次に、登録するメールアドレス/パスワード/ユーザー名を任意で入力し、チェック項目を選択し「Submit」をクリックしてください。しばらくするとEZCast Websiteから登録確認のメールが届きます。メール本文内のURLをクリックすると登録が完了しEZCast Websiteにサインインしています。12ページのダウンロード選択項目へ進みセットアップファイルをダウンロードします。

JA

5. <ダウンロードしたファイル> をクリックしてインストールを開始し、画面上の指示に従って設定を完了し、コンピューターを再起動します。
 インストールが完了すると、EZCast  のアイコンがご利用のコンピューターのデスクトップ上に表示されます。



コンピューターからのピアツーピア (直接) 投影

ご利用のコンピューターからプロジェクターへのピアツーピアワイヤレス接続を利用することで、素早くプレゼンテーションを開始したり、映画をワイヤレスで視聴したりすることができます。

1. 電源を投入し、プロジェクターのメインスクリーンに入ります。
2. メインスクリーンの上部の 8 桁のパスワード XXXXXXXX をメモします。今後、この情報はログインするために必要になります。



3. Wi-Fi 接続先ネットワーク一覧上の SSID: **Projector-XXXXXXXX** を選択して、パスワード (上記手順 2 参照) を入力し、<OK> をクリックして、確認することで、ご利用のコンピューターをプロジェクターにワイヤレスで接続します。



4. ご利用のコンピューターのデスクトップ上の EZCast アイコンをダブルクリックして、アプリケーションを起動します。
5. ログインに成功した後、コンピューターとプロジェクターの間のワイヤレス投影が確立します。

6. 投影出力方法を **Off オフ** (既定値) から **ミラー** または **拡張** を選択して、ワイヤレス投影を開始します

EZCast アプリの高度な機能

JA



項目	説明
 <p>Off</p>	<p>この項目により、投影出力方法を選択することができます。</p> <p>オフ: ワイヤレス投影を停止します</p> <p>ミラー: コンピューターの画面上と同じ画像を表示します</p> <p>拡張: スクリーンをコンピューターからプロジェクターに拡張します。</p>
 <p>High Quality</p>	<p>クリックして、映画の視聴または写真のスライドショーに理想的なモードを選択します。</p> <p>高品質: 写真のスライドショーに最適です</p> <p>低品質: 映画の視聴に最適です</p>
 <p>Audio On</p>	<p>オーディオをプロジェクターのスピーカーにストリーミングします。</p> <p>注記: 同時にコンピューターからの音声を聞く必要がない場合、「消音」を選択することで、コンピューターのスピーカーを無効にしてください。</p>

 Compatible	クリックして、サードパーティ製ソフトウェアに対する互換性を強化します。(ワイヤレス ストリーミングの性能 (フレームレート) が低減する場合があります。)
 Music	コンピューター上の音楽ファイルを検索し、プロジェクターのスピーカーにストリーミングします。
 Video	クリックして、映画の視聴または写真のスライドショーに理想的なモードを選択します。 ビデオ: 映画の視聴に最適です グラフィック: 写真のスライドショーに最適です
 Update	この項目により、EZCast アプリを最新バージョンにオンラインアップグレードすることができます。
 Web	Web ページを投影します。(ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。
 Cloud Video	クリックして、オンラインビデオをプロジェクターに投影します。(ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。
 DLNA	EZCast は、DLNA アプリケーションに対する DLNA DMR (デジタルメディアレンダラー) として動作します。
 Setting	クリックして、EZCast 設定メニューに入ります。 * この項目を選択する前に出力方法を「オフ」に切り替えてください。

EZCast 設定メニュー

JA



項目	説明
	この項目により、プロジェクターのパスワード (EZCast SSID) を変更することができます。
	この項目により、プロジェクターを Wi-Fi ネットワーク (ホームネットワーク) に接続することができます。
	この項目により、表示するシステム言語を選択することができます。
	この項目により、プロジェクターに電源を投入した時の既定の実行モード (EZCast または EZMirror) を選択することができます。
	この項目により、ダイレクトリンクまたはルーターを介してのネットワーク接続を選択することができます。
	この項目により、プロジェクターに対する最新ファームウェアへのオンラインアップグレードを行うことができます。 (ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。

Apple または Android デバイスへのワイヤレスア プリケーションソフトウェアのインストール

Android スマートフォンおよび Apple iDevice 用の EZCast

EZCast とは、ご利用の Android スマートフォンまたは Apple デバイス上で稼働し、静止画またはプレゼンテーションをプロジェクターに転送するアプリケーションです。EZCast は、ワイヤレス接続用のみ使用されます。ケーブルを使って、ご利用のスマートフォンをプロジェクターに接続する場合は、スマートフォン用の内蔵ビデオアプリを使用することができます。

JA

Google Play™ からの EZCast のインストール (Android デバイスの場合)

- 1 インターネットに接続し、Google Play™または Google Play™ Web ページを開きます。(Google Play™ は、Google Inc の商標です。)
- 2 検索バーに **EZCast** と入力します。(または、メインスクリーンから QR コードを直接スキャンします。)



3. <インストール> ボタンをクリックして、無料 **EZCast** アプリをダウンロードしてインストールします。



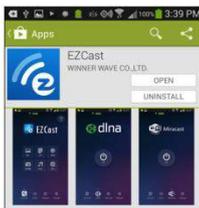
4. 手順に従って、インストールを完了します。

Apple App Store からの EZCast のインストール (Apple デバイスの場合)

1. iPhone をインターネットに接続し、App Store を起動します。
2. 検索バーに EZCast と入力します。(または、メインスクリーンから QR コードを直接スキャンします。)



3. <インストール> ボタンをクリックして、無料 EZCast アプリをダウンロードしてインストールします。



4. 手順に従って、インストールを完了します。

Apple または Android デバイスからのピアツーピア (直接) ワイヤレス投影

EZCast を使って画像をプロジェクターに転送する前に、ご利用の Android スマートフォンまたは Apple デバイスをプロジェクターに接続しなければなりません (ピアツーピア)。

EZCast を開き、プロジェクターにログインする

1. EZCast アプリケーションを開き、1 番目のアイコン (検索) をクリックします。EZCast は、互換デバイスを検索します。



2. Wi-Fi プロジェクター (投影スクリーンの上部に表示される SSID と同じ名称) を選択し、同様にプロジェクター スクリーンで表示されるログインパスワードを入力します。プロジェクターに接続後、青色の接続アイコンが投影スクリーンの右上隅に表示されます
3. ご利用のスマートフォン上の投影用ファイルの種類を選択します。



項目	説明
 Photo	スマートフォン上に保存された写真を投影します。 ※iOS では、アイコン選択後、カメラアイコンを選択しカメラロールから EZCast アプリ内にファイルを移動して再生します。
 Camera	iPhone または Android スマートフォンカメラによるライブ画像をリアルタイム投影します。
 Music	音楽をプロジェクターのスピーカーにストリーミングします。
 Video	iOS および Android デバイ스에保存されたビデオをプロジェクターにストリーミングします。
 Document	スマートフォンに保存された Office ドキュメントおよび PDF を投影します。
 Web	Web ページを投影します。 (ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。
 Cloud Video	クリックして、オンラインビデオをプロジェクターに投影します。 (ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、26 ページを参照してください。
 Cloud Storage	クラウドサーバーからストリーミングします。 (ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。
 Update	この項目により、EZCast アプリを最新バージョンにオンライン アップグレードすることができます。 (ホームネットワークモードのみ) * ホームネットワークモードを有効にするには、27 ページを参照してください。
 DLNA	EZCast は、DLNA アプリケーションに対する DLNA DMR (デジタルメディアレンダラー) として動作します。

 <p>EZMirror</p>	<p>クリックして、Miracast 対応デバイスに対して、プロジェクターの Miracast 機能を有効にします。</p>
 <p>Setting</p>	<p>クリックして、EZCast 設定メニューに入ります。</p>

JA

EZCast 設定メニュー



設定項目の紹介については、17 ページを参照してください。

iTunes® を使用する EZCast へのコンテンツの追加 (Apple デバイスの場合)

1. ご利用の iPhone をコンピューターに接続します。
2. iPhone を接続した時、自動的に開かない場合、コンピューター上で、iTunes® を起動します。
3. サイドバーで iPhone または iPad デバイスをクリックします。
4. 設定ペインでアプリをクリックします。
5. EZCast をクリックして、EZCast にロードされたすべてのファイルを参照します。
6. 「追加」ボタンをクリックして、ファイルを選択し、**EZCast にアップロード** します。写真、ビデオおよびドキュメントファイルをロードすることができます。
7. 左下隅で、同期 ボタンをクリックして、ファイルを iPhone に転送します。

EZCast からの画像のスケッチ

スケッチツールは、写真/ドキュメント/Web モードに組み込まれており、発表者は投影したページ上にメモをすることができます。タッチすることで、簡単に描画したり、カラーをハイライトしたり、消去したりすることができます。すべてのスケッチした画像は、直ちにカメラロールに保存することができます。



※スケッチツールは、一部の Apple デバイスと iOS のバージョンによっては正常に動作しない場合がございます。

Apple デバイス AirPlay によるミラーリング

iOS のコントロールセンター を表示し出力先にプロジェクターを選択し、「ミラーリング」をタップしてください。

Android Miracast 対応デバイスを用いるミラー投影

1. <EZMirror> アイコンをクリックして、EZMirror スクリーンに入ります



2. ご利用のスマートフォンの画面に「オン」ボタンが表示されます



3. 「オン」ボタンをクリックして、画面上に表示される手順に従ってください

補足：ホームネットワーク接続に変更後、Android デバイスの設定でワイヤレススプレイをオンにし、ミラーリング表示します。

※Android 4.2以降で、「設定」-「ディスプレイ」内にワイヤレスディスプレイの項目が表示されている機種に対応します。

JA



EZCast アプリ用 DLNA 機能

EZCast DLNA 機能とは、DLNA デジタルメディアレンダラー (DMR) であり、DLNA 互換デジタルメディアプレーヤー (DMP) およびデジタルメディアコンローラー (DMC) をサポートします。この機能を使用する前に、DLNA アプリケーションを Google Play または App Store からインストールしてください。推奨される DLNA アプリケーションは、以下の通りです。

推奨 DLNA アプリ (Android デバイス用)



BubbleUPnP



imediashare personal

推奨 DLNA アプリ (iOS デバイス用)



imediashare personal

1. <DLNA> アイコンをクリックすると、DLNA 対応一覧がご利用のスマートフォンの画面に表示されます。一覧から DLNA アプリをクリックするか、または、上記 QR コードをスキャンして、DLNA アプリを Google Play または App Store からインストールします

2. ご希望の DLNA アプリをクリックして、アプリのメインページを開きます。
3. レンダラーとして、**Projector-XXXXXXXX** に対するデバイス名を選択し、その後、DLNA アプリケーションの操作手順に従い、ビデオ、写真または音楽をプロジェクターに DLNA を介してストリーミングします。

インターネットにアクセスするために、プロジェクターを利用可能な Wi-Fi ネットワーク (ホームネットワークモード) に接続します

ご利用のコンピューター、タブレットおよびスマートフォンが同時にインターネットにアクセスできるよう、プロジェクターを Wi-Fi ネットワーク (ホームネットワーク) に接続することを推奨します。初めて接続を設定する場合のみ、ネットワーク キーを入力する必要があります。次回からは、電源を投入時に、プロジェクターは自動的にネットワークに接続します。

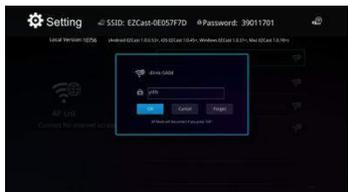
1. 設定メニューに進み、「インターネット」を選択し、 に入ります。



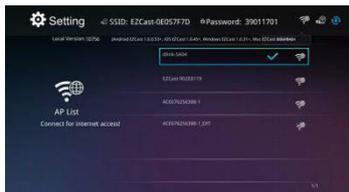
2. ご自宅のルーターなど接続する Wi-Fi ネットワーク (SSID) を選択し、OK で確認して、パスワード ダイアログを開き、パスワードを入力します。



3. ご利用の Wi-Fi ネットワークでセキュリティが有効である場合、スマートフォン上の仮想キーボードまたは PC のキーボードを使って、パスワード（ネットワーク キー）を入力する必要があります。



4. OK をクリックして、インターネットアクセスポイントを設定し、接続を確立します。接続が正常に確立するまで、少し時間がかかります。ホームスクリーンの右上隅に接続状態が表示されます



5. プロジェクターをご利用の Wi-Fi ネットワーク（ホームネットワーク）に接続した後、スマートフォン/コンピューター上のアプリを閉じてください。次に、ご利用のスマートフォンを Wi-Fi ネットワーク（ホームネットワーク）に

接続し、再度 APP を開き、検索ボタンを使って、プロジェクターに再度接続してください。

※Android デバイスでサードパーティーの日本語入力キーボードを使用されている場合、パスワード入力などの操作に不具合が出る場合がございます。その際は、標準で搭載されている Android キーボードに変更して入力してください。

注記: インターネットアクセス (ホームネットワークモード) の性能は、ご利用のスマートフォン/コンピューターの CPU 性能、アクセスポイント間の距離、直接視線を遮る壁/障害物などの様々な要因により影響を受けます。コードレス電話、Bluetoothデバイス、電子レンジ、および、2.4GHz 周波数範囲で RF 干渉を引き起こす可能性があるものすべてが、同様にWLAN性能に影響を与える可能性があります。したがって、投影中にインターネット速度が低下した場合、断続的に切断される場合、より信号の強い別なアクセスポイントを選択したり、ご利用のアクセスポイントからプロジェクタークライアントを切断したり (インターネットアクセスを無効にする) して、ワイヤレス投影の最高の体験を確認してください。

トラブルシューティング

ご使用のプロジェクトが正しく機能しない場合、公認サービスセンターにご連絡いただく前に、以下の項目を確認してください。

症状	確認ポイント
スマートフォン、ノートパソコンまたはデスクトップパソコンにケーブルを使って接続する時、プロジェクトが動作しません。	HDMI または MHL ケーブルが正しく差し込まれていることをチェックしてください。
EZCast アプリを実行中にプロジェクトを検出できません。	1. PC またはスマートフォンの WLAN を有効にし、「Projector-XXXXXXXX」というラベルの付いたアクセスポイントを選択し、プロジェクトに接続します 2. ご利用のコンピューターからイーサネットケーブルを取り外し、ワイヤレス ネットワーク接続への影響を防止します。
映写された画像が暗すぎる。	1. 暗い環境でプロジェクトを使用しています。 2. 電源アダプターを使用して輝度を上げてください。 3. 投影画像サイズを小さくしてください。
映写された画像がぼやけている。	1. フォーカスを調整します。「フォーカスの調整」を参照してください。 2. レンズが汚れていないか、チェックしてください。
プロジェクトの表面温度が高い。	高輝度 LED なので、このプロジェクトを長時間使用した場合、熱を発生することは正常です。これにより、プロジェクトの性能に影響が及ぶことはありません。常に前面換気口や冷却ファンを汚れや障害物がない状態に維持し、適切に換気された環境でプロジェクトを操作してください。
異常からの回復。	操作中にプロジェクトの動作が遅い、フリーズする、クラッシュする、または、動かなくなった場合は、細く、先の尖った物体をリセットホールに挿入して、ハードウェアリセットを実行することができます。

サポートされる入力解像度

解像度	最大フレーム/秒	MHL	HDMI
640x480p	60fps	○	○
720x480p	60fps	○	○
1280x720p	60fps	○	○
1920x1080i	60fps	○	○
1920x1080p	60fps	-	○
720x576p	50fps	○	○
1280x720p	50fps	○	○
1920x1080i	50fps	○	○
1920x1080p	50fps	-	○

仕様

項目	説明
オプティカル技術	DLP
光源	RGB LED
アスペクト比	16:9
解像度	854 x 480 ピクセル (WVGA)
コントラスト比	1000:1
映写画像サイズ	36 cm ~ 300 cm (14 ~ 120 インチ)
投射距離	50 cm ~ 425 cm (20 ~ 167 インチ)
投射比 (対角: 距離)	1.66 (投射距離/画像の幅)
明るさ	最大 120 ルーメン
フォーカス	手動
オフセット	100%
接続	HDMI 入力: HDMI タイプ A HDMI 出力: HDMI タイプ A オーディオ出力: 3.5 mm ミニジャック USB: タイプ A (充電用)
Wi-Fi	モジュール: IEEE 11n 規格: 802.11 b/g/n
内部スピーカー	内臓
電源	入力: 100~240V AC 出力: 12V、2A DC
バッテリー タイプ	組込 7.4V / 2000 mAh リチウムポリマーバッテリー
バッテリー稼働時間 (HDMI モード)	拡張モード: 80 分 標準モード: 100 分 エコモード: 120 分
消費電力	AC モード: 12 W バッテリーモード: 8 W~12 W
寸法 (奥行き x 幅 x 高さ)	113 x 113 x 26 mm
重量	260 g
湿度	20 ~ 80%、80% (最大)、結露なし
動作温度	5°C ~ 35°C